

踊るのが得意な人も苦手な人も ダンスしよう! ステージに立とう!

ゲゲキャン GE GE CAMP

東京芸術劇場 <ネクスト・クリエイション・プログラム>
中高生のためのクリエイティブCAMP 2024

ダンス作品公演日 (成果発表)
日程 | 2024年9月28日(土), 29日(日)
会場 | 東京芸術劇場シアターウエスト

参加メンバー募集!



ダンス祭

ゲゲキャン GE GE CAMP

東京芸術劇場でダンス作品をつくる40日

ダンス祭

6月9日[日] 応募締切

応募方法は、こちらから → www.gegecamp.jp

ゲゲキャンOfficial Web
www.gegecamp.jp



@ge_ge_camp
@ge_ge_camp
@ge_ge_camp

主催
東京都
公益財団法人東京都歴史文化財団 東京芸術劇場
協力
東京芸術祭実行委員会

お問い合わせ先
東京芸術劇場 Tokyo Metropolitan Theatre
〒171-0021 東京都豊島区西池袋1-8-1
東京芸術劇場「ゲゲキャン」係
03-5391-2111 gegecamp@geigeki.jp www.geigeki.jp



こんな方におすすめ!

- ・芸術や舞台が好き
- ・劇場という場に関心がある
- ・舞台芸術や劇場の仕事がしたい
- ・新しいことにチャレンジしたい
- ・アーティストや専門スタッフから学びたい
- ・新しい仲間や活動の場所を探している
- ・表現者になりたい

プログラム内容

ゲゲキャンとは、東京芸術劇場が次世代のための場として劇場を開く創造活動のプログラムです。国内外で活躍するアーティストやクリエイターと約40日間にわたり協働し、ダンス作品をつくります。創作過程をソーシャルメディアで発信するなど、さまざまなワークショップを通して実践的に取り組みます。成果作品は、毎年秋に開催する東京芸術祭の期間中、9月28日(土)・29日(日)に東京芸術劇場シアターウエストにて上演します。

※本プログラムは、ネクスト・クリエイション・プログラムとして実施するものです。

CREATIVE DIRECTORS

碓井菜央 Nao Usui 演出・振付

舞踊、演劇、ミュージカルなど舞台を中心に活動。やぎ座。私は舞台上で、踊り以外にも言葉を発したり歌ったりもします。けれどもダンスには、言葉以上の何かに出会える瞬間があります。言葉にならないアイマイなコトでも、音楽やリズム、そよ風に身を任せてみれば、身体は勝手に踊り出す。だから今も、踊っています。

日本女子体育大学舞踊学専攻卒業。2017年より振付集団「左 HIDALI」に所属。同年には劇団「ぼるぼっちょ」へ入団。2023年にパフォーマンス団体「チャバリアーナ」を立ち上げ、初の劇場公演が佐藤佐吉賞2023の最優秀演出賞を受賞。



小野龍一 Ryuichi Ono 音楽

新しい音楽に出会うために「作曲」という形で音の実験をしています。組み立てては壊して、すこしズラして、近づいては離れて…と音楽もいろいろな角度・距離から眺めてみると新しい発見があり、そのたびに「耳」が更新されていきます。コンサートなどで、そんな実験の時間をみんなで共有することも大好きです。

音楽家。1994年東京生まれ。東京藝術大学の作曲科を卒業後、同大学院美術研究科を修了。空間における音楽/音と人の関係性の「変奏」をコンセプトに、現代音楽・実験音楽のフィールドから美術やパフォーマンスなど領域横断的な制作を行う。



ひびのこづえ Kodue Hibino 美術・衣装

私が服を作るのは、人がとても面白いと思うから。それぞれの違う体や動きを邪魔したり影響したりする服を作ったら、それぞれがどんな風に考えて動くのかを知るのが楽しい。みんなが生まれる前から、NHK Eテレ「にほんごであそぼ」の衣装とセットデザインを担当しています。

静岡県生まれ。東京藝術大学美術学部デザイン科卒業。コスチューム・アーティストとして広告、演劇、ダンス、パレエ、映画、テレビなどその発表の場は多岐にわたる。ダンスパフォーマンス「WONDER WATER」、「FLY, FLY, FLY」などを展開中。奥能登国際芸術祭、瀬戸内国際芸術祭参加。珠洲応援ダンスプロジェクト発足。



藤村港平 Kohei Fujimura 演出・振付

ダンスってなんだろう。動くこととは違う。跳んでも回ってもダンスになるとは限らない。しかし、何もしないで突っ立ってるだけなのにダンスなこともある。些細なことにダンスの種を見つけたり、ダンスじゃないものをダンスだと言い張る仕事、舞踊家をやっています。

東京、横浜を拠点に舞踊家として活動。2020年以降「身体は如何にして舞踊する身体」として再構築されるのか」という問いを出発点にリサーチや実験的なパフォーマンスを開始。また、この問いの延長として「ダンスと音楽の関係性」に着目することからダンスの発生を問うことを目的とした作品の制作を行う。筑波大学大学院人間総合科学研究科修了。



つくって、壊して、つくって、驚いて、



パフォーマンス純粋性愛批判
© bozz

ENTRY 募集概要



www.gegecamp.jp

応募資格

12歳～18歳

4月1日現在、12歳～18歳(中学1年～高校3年に相当する年齢)。未経験可。身体表現のジャンル不問。できるだけ全日程に参加できる方。

募集人数

10名程度

応募者多数の場合、選考いたします。

参加費

3,300円(消費税・保険料・材料費込)

支払方法などの詳細については参加確定後、メールにてご連絡いたします。

応募方法

メール／郵送

東京芸術劇場ウェブサイトより「応募シート」をダウンロードして、必要事項を記入の上、下記メールアドレスもしくは郵送にてお送りください。

<メール>

gegecamp@geigeki.jp

ドメイン「@geigeki.jp」からのメールを受信できる設定にしてください。

<郵送>

〒171-0021 東京都豊島区西池袋1-8-1

東京芸術劇場「ゲゲキャン」係 宛

※郵送いただきました応募書類は返却できませんのでご了承ください。

応募締切

2024年6月9日[日]【必着】

応募結果

6月14日(金)までにゲゲキャン事務局よりメールにてご連絡いたします。

応募に関する詳細はウェブサイトをご覧ください!

自分が知らなかった自分に出会い、身体が踊り出す

PROGRAM

第1回クリエイティブCAMP

第2回クリエイティブCAMP

第1回:6月22日(土)、23日(日) 午前10時～午後5時

第2回:7月6日(土)、7日(日) 午前10時～午後5時

CAMPのはじまりは、碓井菜央さん、藤村港平さんの2人のディレクターと身体を動かすワークショップです。身体にひそむエネルギーを感じ、ダンスをつくるための方法論やアイデアを学びながら、ダンスがうまれる瞬間をみんなで見つけていきましょう。

街にちらばる「音楽の種」を探しに劇場の外に出て、見つけた音から音楽をつくる小野龍一さんとのワークショップ「ゲゲキャン・ミュージックダウジング」も開催します。

第3回クリエイティブCAMP

7月13日(土)、14日(日)、15日(月・祝) 午前10時～午後5時

ワークショップで発見した方法論やアイデアをもとに、いよいよダンスづくりの始まりです。「思った通りにいかない!」そんなハプニングの間にもダンスが広がるかもしれません。

小野さんとの音楽ワークショップやひびのこづえさんとの衣装ワークショップにも取り組み、今回のテーマである「キャンプ」から着想を得ながら歌や音楽をつくり出し、本番で使用する衣装や小道具を一緒につくります。

集中クリエイティブCAMP

8月1日(木)～17日(土) 午前10時～午後5時 ※休み=8月4日、11日

8月は「作品づくり」に集中します。言葉、音楽、衣装、美術など、具体的なことからアイデアや感覚を生みだして「ダンス」をつくります。演出・振付について、ディレクターたちとの対話や協働を重ねて、自分たちのダンス作品をつくりあげます。公演に欠かせない仕事である「舞台」「照明」「音響」などを体験的に学ぶプログラムもあります。



「Peace to Peace」©山口繁七



「キョトキキ時々」©坂川智基



「PreDanceMusic」© toshie kusumoto

劇場で「ダンス作品をつくるうー!」

舞台芸術のプロフェッショナルと、ダンス作品をつくる共創のプログラム。衣装や音楽を自分たちで手がけて、劇場やメディアの仕事を経験してみる。この夏、東京芸術劇場のステージと一緒に踊ろう!

ゲゲキャンに飛び込め!

次世代があつまる創作の場「ゲゲキャン」